

奉協
仕力勤誠
勉実

創立53年



秩父地域唯一の商業高校

埼玉県立 皆野高等学校

minano high school

HPアドレス <http://www.minano-h.spec.ed.jp> TEL 0494-62-2076**年度初めのごあいさつ****新しい年度が始まりました。本年度も学校を盛り上げていきましょう。**

本通信を御覧いただいています皆様には、日頃、本校教育活動への御理解御協力をいただき、改めて感謝申し上げます。校長の松本です。本年度、2年目となります。秩父地域唯一の商業高校であり、54年目を迎える伝統ある皆野高校の校長として、昨年度に引き続き、力を尽くして参ります。

さて、新しい年度が始まりました。着任式・始業式・入学式・対面式（新入生と2・3年生が正式に初めて出会う場）等、年度当初の行事も無事終了しました。新入生の皆さん、クラスはどうですか。どの部活動に加入しましたか。ここまで



あっという間の3週間だったと思います。高校でしか経験できないことがたくさんあります。部活動もその一つ、ぜひ、人生を振り返った時に、「高校時代は『これ!』』と言えるよう、部活動に打ち込んでみてください。それが必ず皆さんの人生を高め、豊かにします。2・3年生の皆さんも、新しい環境でのスタートで緊張の日々であったことでしょう。昨年度も書きましたが、新しい環境は「力」を持っていて、頑張ろうとする気持ちを呼び起こしてくれます。その思いを大切に組み込んでいきましょう。



年度初めの行事では、昨年度に引き続き、生徒の皆さんの態度の立派なことに感心しました。入学式では呼名された新入生一人ひとりが堂々としており、新入生代表者の誓いの言葉が素晴らしく立派であったことなど、印象的な入学式となりました。対面式での生徒会長のあいさつは、新入生に高校生としての自覚を促すようで、さすがに上級生だと感心しました。また、校長から話をする際には、よく前を見て聴いていてくれました。校長の語りかけによく反応してくれていました。1年生は緊張して聴いてくれている様子がひしひしと伝わってきました。2・3年生は「よく知っている校長先生の話」と思って心を開きながら聴いてくれている様子が話者に伝わってきました。いずれにしても、聴く態度ができており、とても感心しました。

また、2年目になり改めて思うのは、皆野高校には、生徒のことを『将来も含めて』考えてくれている素晴らしい先生が揃っているということです。また、生徒の安心・安全のことを第一に考え、施設・予算を管理し、学校を動かしてくれる事務や業務の先生方もいます。「教育は人なり」といいます。本校は、全県・全国に向けて「いい教職員がいる」と声を大にして言うことのできる素晴らしい学校です。また、新年度にあたり、新しい力のある教職員が加わりました。部活動等で顔を合わせていることもあったわけですが、4月8日の着任式で生徒との正式な対面となりました。

**始業式・入学式****4月8日 新しい年度もスタートです。**

始業式では、進級した2・3年生に向けて次のような話をしました。

『奮励・素直な心・命と心』を大切に」

『奮励（ふんれい）』の意識を強く持ってもらいたいと思います。奮励とは『よし！ やってやるぞ！』と自分自身を勇気づけ力づけること。それぞれの活動で「よし やるぞ」と、この奮励の気持ちを思い出し、皆さん一人ひとりの挑戦を成功させてください。そして、ゆくゆくは皆高の名を轟かせていってください。」

「素直な心を持ってください。まず素直に受け入れ、その後、よくかみ砕いて考えて自分のものとする。これが、上達にいたる道筋です。素直に受け入れなくては、あらゆることの上達はありません。そのためには、相手と真心で接することが必要です。この「真心で接すること」は、校訓の第一「誠実」につながります。クラスメイトをはじめ、周囲の人たちとも真心で接し、温かい学校を築いてください。」「何より大切なものは、皆さんの心と身体です。交通安全も含め、その意識を強く持ってください。」

